

学校だより

大田区立大森第八中学校
令和 8 年 9 月 1 日

小さな「できた」を見つける 2 学期に

校長 大 山 剛 史

朝夕の風に少しずつ秋の気配が感じられる季節となりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、いよいよ今日から 2 学期がスタートしました。夏休みという期間を経て生徒たちが元気に登校し、学校に活気あふれる声が響き渡ることを大変嬉しく思います。

2 学期は、文化祭、1 学年移動教室、2 学年職場体験など、クラスや学年で協力して取り組む大きな学校行事が多くあります。また、3 年生にとっては自らの進路と本格的に向き合う重要な時期でもあり、1・2 年生にとっても委員会や部活動では中心的な役割を担うようになるなど、それぞれにとって実り多き季節となります。しかしその一方で、期間が一年で最も長く、夏の疲れが出やすいうえに行事の準備等で心身ともに負担がかかりやすい時期でもあります。

そこで、2 学期の始まりにあたり、生徒の皆さんにはぜひ「小さな『できた』を見つける」ということを心がけてほしいと思っています。

つい、テストで良い点数を取った、部活動で大会に入賞したなど、目に見える大きな成果ばかりに目を向けてしまいがちです。もちろん、高い目標を掲げて努力し、大きな結果を出すことは素晴らしいことです。しかし、日々の生活の中には、もっとたくさんの「できた」が隠れています。

例えば、「すれ違った人に自分から挨拶ができた」「授業中、少しだけ姿勢を良くして話を聞いた」「友達のノートを拾ってあげた」… そのような、本当にささいなことで構わないのです。昨日より今日、ほんの少しでも前進した自分、少しだけ良い行動ができた自分を見逃さず、「できたぞ」と心の中で自分を褒めてあげて欲しいのです。

この「小さな『できた』」の積み重ねは、やがて確かな「自信」という根に変わります。根がしっかりと張っていれば、少しの失敗や困難にぶつかっても、簡単には折れない強い心が育ちます。

大きな花を咲かせて実を結ぶには、まずは自分の小さな根を日々育てていくことが何よりも大切です。結果だけでなく、その過程や日常の「小さな『できた』」は、成長の原動力になっていきます。

9 月の予定

1日(火)	始業式 教育実習始〔～11日〕	21日(月)	敬老の日
2日(水)	学校公開日始〔～5日〕	22日(火)	国民の休日
5日(土)	土曜授業日 避難訓練〔引き渡し訓練〕	23日(水)	秋分の日
7日(月)	振替休業日	25日(金)	英語検定(2)(3)
9日(水)	区連合陸上競技大会	28日(月)	生徒朝礼
14日(月)	全校朝礼 安全指導	30日(水)	職員会議
16日(水)	校内研修会		
17日(木)	生徒会役員選挙		

()内は学年

